

第 32 回 全日本 U-12 フットサル選手権大会 北海道予選

道北ブロック大会 開催要項

1. 主 旨 日頃の練習成果を競い、より高度なフットサル技術のレベル向上を目指す。また、フットサルを通じて、フットサルの楽しさを味わい、小学生年代の健全な心身の発育・発達を図ると共に、第 32 回全日本 U-12 フットサル選手権大会北海道代表決定戦の道北ブロック代表として出場するチームを決定する。
2. 名 称 第 32 回 全日本 U-12 フットサル選手権大会 北海道予選 道北ブロック予選
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 道北地区サッカー協会
5. 後 援 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 期 日 2022 年 4 月 2 日(土)
7. 会 場 名寄市スポーツセンター
名寄市西7条南12丁目 TEL:01654-3-6627
8. 参 加 資 格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (3) 本大会の地区予選を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 各地区の大会を経て、所轄の地区協会が認めたチームであること。
 - (6) 下記本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 登録料 2,000 円
 - ② サッカーチームの場合 登録料 4,000 円
9. 参加チーム及びその数 参加チーム数は、旭川 6、道北 1、宗谷 1 の計 8 チームとする。
10. 大会規定
 - (1) 参加チームを A:[旭川 3+道北]、B:[旭川 3+宗谷]グループに分け、それぞれでトーナメント戦を行う。
 - (2) 代表チーム
 - ・各グループ 1 位の 2 チーム
 - ・グループ 2 位同士で勝った 1 チーム
11. 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

- ・大きさ : サイズは原則として、32m×16m
- ・センターサークル : 半径2.5m
- ・ペナルティーエリア四分円の半径 : 5m
- ・ペナルティーマーク : 5m
- ・第2ペナルティーマーク : 8m
- ・交代ゾーンの長さ : 4m
- ・タイムキーパーの机の前のエリア : ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

(2) 守備側競技者のボール等から離れる距離

- ・フリーキック : 4m
- ・コーナーキック : 4m
- ・キックイン : 4m

(3) 使用球は、フットサル 3 号球とする。

(4) 競技者の数

- ・競技者の数 : 5 名
- ・交代要員の数 : 10 名以内
- ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 2 名以内

(5) ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内(交代要員 10 名、役員 4 名以内)とする。

(6) ユニフォーム

- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。
- ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤ 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他のユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会の「ユニフォーム規程」に則る。

(7) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。

- (8) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間
トーナメント1回戦は16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始前まで)とする。代表決定戦は20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始前まで)とする。
- (10) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
 - ① PK方式(1チーム5名による5本ずつのキックで行う。決しないときは一方のチームが他方より多く得点をあげるまで行う。)により、次回へ進出するチームを決定する。ただし、代表決定戦においては6分(各3分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムの延長戦を行う。それでも決しない時は、PK方式(5人)により決定する。
 - ② 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
 - ③ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (11) タイムアウトは、適用しない。

13. 懲 罰

- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会の地区予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (5) 前項により出場停止処分を受けたとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
- (6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (7) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参 加 料

参加料 5,000円(消費税込)

参加料については、2022年3月31日(木)までに、以下の口座に振り込むこと。なお、振込人名には個人名ではなく、チーム名を入力すること。

【大会参加料振込口座】

北星信用金庫 本店 普通 0144415

道北地区サッカー協会 会長 栗原 智博

15. 参 加 申 込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。
- (2) 参加申込は所定の用紙(参加申込書等)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて道北地区サッカー協会にメール、FAX、郵送などの方法で提出すること。
- (3) 参加料5,000円(消費税込)は大会当日納入のこと。
- (4) 親権者の承認印のある親権者同意書を申込先に送付すること。なお、2022年度中に提出済みの場合は不要。
- (5) 申込締切日 2022年3月31日(木) 17時まで 厳守

(6) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は原則認めない。

(7) 申込先 名寄市西5条南11丁目2-26

道北地区サッカー協会 高橋光男

TEL : 01654-3-9617

E-mail : dhohoku1@guitar.ocn.ne.jp

・参加申込書

※選手登録番号を必ず記載のこと。

・プライバシーポリシー同意書(E-mail)

・懲罰アンケート(E-mail)

・地区予選結果(E-mail)

※所属地区サッカー協会が送ること。

・親権者同意書(郵送)

16. 組合せ 組み合わせはトーナメントとし、第1試合(旭川 B2位 VS 道北代表)、第2試合(旭川 A1位 VS 旭川 B3位)、第3試合(旭川 B1位 VS 旭川 A3位)、第4試合(旭川 A2位 VS 宗谷代表)
17. 帯同審判 (1) 基本的には8チームの相互審判とする。
(2) 参加チームは、4級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名以上帯同させること。主審は3級以上とする。
(3) 可能であれば、各協会より2級審判を1名ずつ派遣してもらい、代表決定戦の主審を行ってもらう。
18. 監督会議 (1) 日時 : 2022年4月2日(土) 9時00分から
(2) 会場 : 名寄市スポーツセンターアリーナ大会本部前
19. 開会式 行わない。
20. 表彰・閉会式 行わない。
21. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険、またはそれに準じた保険に加入していること。
22. 新型コロナウイルス感染症対策 (1) 本競技会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
(2) 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。
(3) 新型コロナウイルス感染症対策については、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」最新版及び「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」最新版を遵守し、関係者は健康チェックシートを都度会場運営責任者に提出すること。ガイドラインにおいて、健康チェックシート提出義務が不要となった際は、その通りとする。
(4) 今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を延期または、中止する場合がある。
23. その他 (1) 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を、監督会議及び試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、KICKOFF から出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
(2) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベ

ベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区協会を通じて電子メールにより主管協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。

なお、監督が無断欠席の場合は、そのチームは原則試合出場を認めないものとする。

- (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (6) 本大会の各ブロック、第3代表決定戦にマッチウエルフェアオフィサーを配置する。
- (7) 代表権を得た3チームは、JFA バーモントカップ第32回全日本U-12フットサル選手権大会北海道代表決定戦への参加を義務づける。

以上